



みんなのいえだより

(NO. 122 2022年8月25日発行)

★ みんなの研修 ★



今月は、「精神障害の実際」について、訪問看護ステーションくすのきの管理者 田中陽子さんに研修をお願いしました。精神科看護とは、精神的健康について援助を必要としている人々に対し、個人の尊厳と権利擁護を基本理念として、専門知識と技術を用い、自立性の回復を通して、その人らしい生活が出来るように支援する、とあります。今回は統合失調症・気分障害（単極性・双極性）に特化してお話を頂きました。最近では精神疾患の利用者様宅に訪看さんが入られている事も多く、連携も細かく取っていただけるので安心して業務ができています。医療介護福祉関係者だからと、受け入れてくれている事を前提で関係を進めていませんか？本人の言葉や行動を待つことがとても大切です。訪問介護としてアプローチしづらい部分の対処方法等たくさんアドバイスをいただき、とても心強く感じました。ありがとうございました。



みんなのいえ日和り

お盆に、お楽しみお菓子ということで、ロールケーキ、おはぎ、御座候を日替りメニューとしてご用意しました。事前に皆さんに、何が好きかお尋ねしたところ、御座候は大人気で、今も昔も味が変わっていないので、見るだけで昔の思い出がよみがえってくるとのこと。お盆には精進料理を食べていたと、教えて下さる方もいました。くだものの中では、いちじくが好きという方もたくさんおられます。いちじくは、太市の名産ですし、9月いっぱい食べれるそうです。もうすぐ秋を迎えますね。季節の美味しいものを、皆さんと一緒に語ってみたいです。



言の葉のつばやき

最近ではコロナウイルスの話題に加え、自然災害も続いています。又家計では色んなものが値上がりし、苦しい限りですね。先日、姫路駅で焼身自殺があり、本人は「介護に疲れ、生きる事が嫌になった」と最後、家族に伝えておられたようです。年代も私達と変わらず、住まいが近場という事でいろんな思いがこみ上げてきました。先日ですが、訪問先の近所の高齢の方のご様子や家の状態が何だか気になり、地域の民生委員の方にそれとなくお伝えしたヘルパーさんの報告がありました。

みなさん、細かなことでも声を発する事が大切です。どんなことでも誰かに伝えてください！



みんなのひろば・なう

- 生活介護みんなのひろばでは体力作りや長く健康で過ごせるように身体の使い方の練習などに取り組んでいます。夏場は暑いので影があって風が気持ちいい朝日山に散歩に行っています。
- また室内では理学療法士の指導の下で個別にバランスの練習などを行っています。
- これからも元気に活動したいと思います。

